

LIXIL シェルター用照明取付材 サイクルポートAS-A型 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の施工業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

<施工上のご注意>



注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 各部の取付けが不完全な場合、ケガや器物破損の原因になりますので固定は確実に行ってください。

<電気配線工事について>



注意

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- 照明用配線にはVVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を準備してください。
- AC100V用の照明器具は、D種接地工事を行ってください。

■ 梱包明細表

【1】 照明取付材

名 称	略 図	員 数		
		単独用	両端部用	連棟用
照明取付材		1	2	1
照明取付材蓋		1	2	1
キャップ		2	2	—
スリーブ		—	1	1
【1-1】 φ4×13ナベドリルネジ		23	40	17
【1-2】 φ4×19ナベドリルネジ		—	12	12

1. 照明取付材の取付け

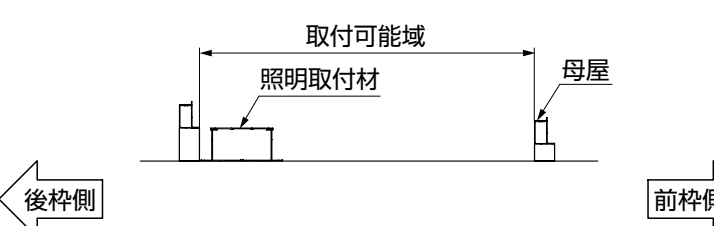


図1-1

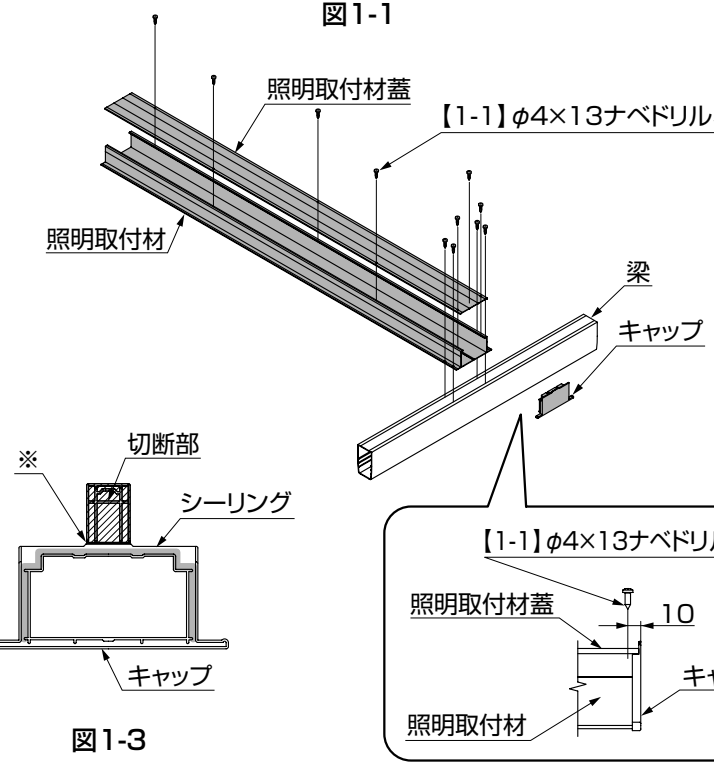


図1-2

ポイント

- 照明取付材の取付けは、本体アーチを取付ける前に行なってください。
- 照明取付材は母屋と母屋の間の任意の位置に取付けることができます。(図1-1参照)
- 前後枠と母屋の間には取付けられません。

- ① 照明取付材を梁にのせ、照明取付材の取付け孔を梁上部のV溝に合わせ、【1-1】で取付けてください。
- ② 照明取付材に照明取付材蓋を【1-1】で取付けてください。(図1-2参照)
- ③ キャップをV溝に合わせ上部を切断し(※)、シーリング材を充てんして照明取付材に取付けてください。(図1-3参照)
- ④ キャップを【1-1】で固定してください。

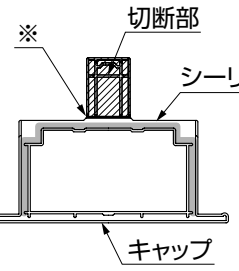
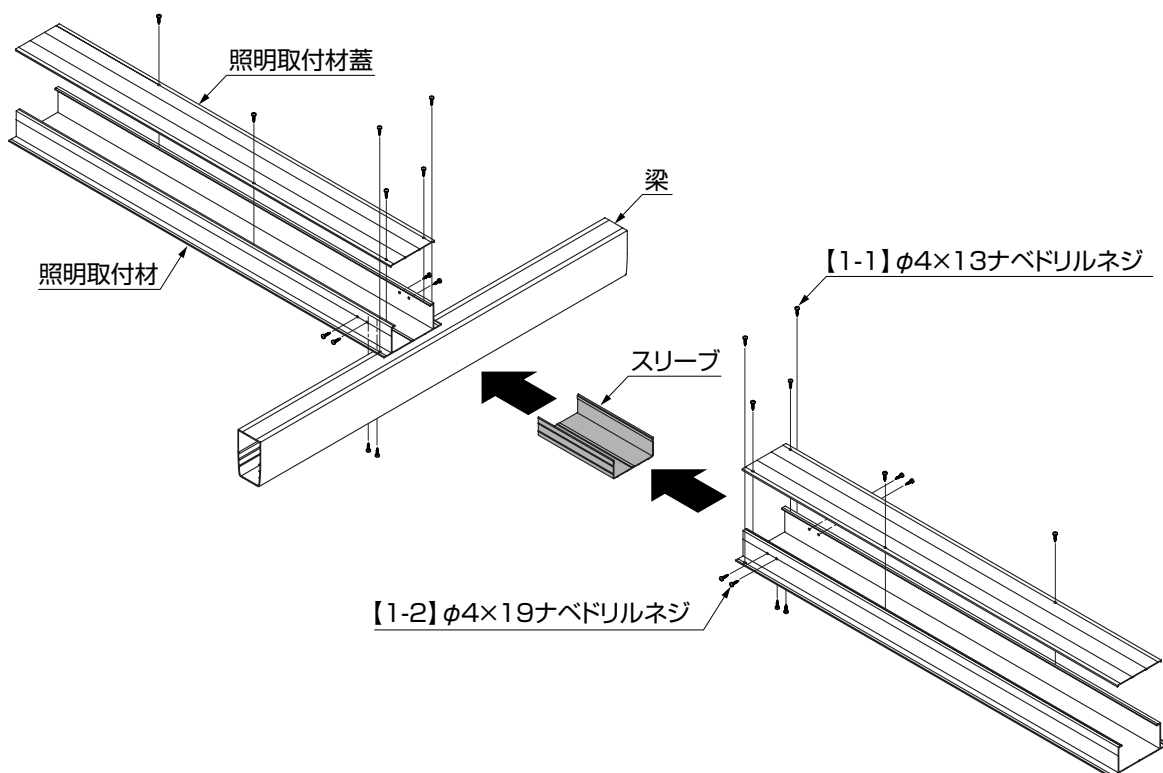


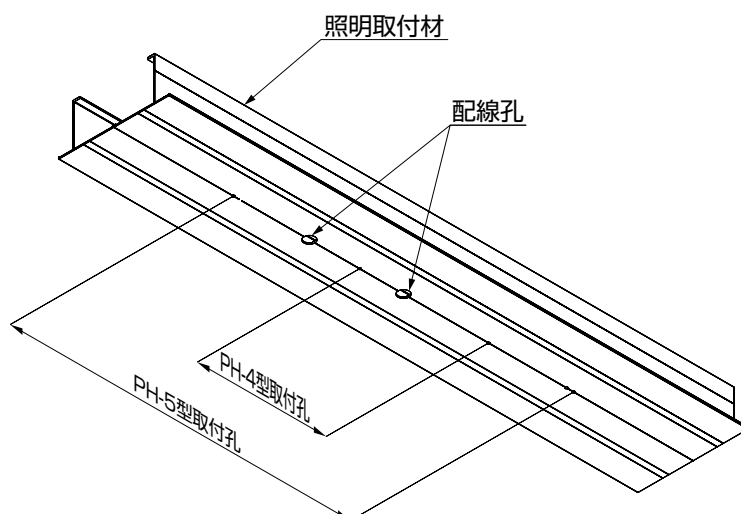
図1-3

2. 連棟部の取付け



- ①連棟部の照明取付材が梁の中心で突き当たるようにセットし、【1-1】で梁に取付けてください。
- ②照明取付材を連結する場所にスリーブを入れ、【1-2】で連結してください。
- ③スリーブを取付けた後、照明取付材蓋を【1-1】で取付けてください。

3. 照明器具の取付け



- ①照明器具は、照明取付材の取付孔にあわせ【1-1】で取付けて下さい。



注意

- 配線を通す孔を梁・柱にあけないでください。梁・柱の強度が弱くなります。

取説コード

E228

JZZ612917D
200604A_1042
201607E_1049